

令和6年度

市民活動助成金事業一覧

	事業名 事業期間	実施団体 代表者名	事業の趣旨・目的	団体の目的
1	楽しい終活フェスティバル (1回目) (令和6年6月1日～令和6年11月30日)	安心ライフ研究会 渡辺成子	老後の生き方や自分の死後に備えることは、自身のためだけではなく、家族や地域社会にとっても重要であることから「終活」に関わる情報や交流の場を一堂に集めた「楽しい終活フェスティバル」を開催し、高齢者の福祉の充実や、老後の不安を軽減するとともに、より良い生き方の発見に寄与する。	終活をはじめ、中高年を取り巻く様々な問題を共に考え、学び、協力しながら明るく、楽しい人生を過ごすため、講座や交流会を実施している。
2	子育てしたいまち川口part 3 ～ゆめふえすた～ (3回目) (令和6年6月1日～令和7年1月14日)	特定非営利活動法人あそびとアートの体験ひろばおやこ劇場川口 川上 典子	子育て環境の充実は、住みたいまちの大きな要素であり、特に0～3歳児への子育ち（子育て）支援は孤独な子育てや虐待の防止につながる。 1・2回目に実施した0～3歳児向けの体験事業を継続したうえで、ドキュメンタリー映画を上映し、子育て世代だけではなく地域全体に、子育てしたいまち川口の基本理念～子どもが子どもらしく過ごせる環境づくりや大人の関わり方の基本的考え～への共感を広げていく。	この法人は、「子どもの権利条約」をもとに、あそび・文化芸術体験・異年齢の居場所を子どもと共に創りあい、育ちあつて、すべての子どもにとってやさしいまちづくり人づくりを目的とする。
3	かわぐちワンニャンフェス2024inイオンモール川口前川 (3回目) (令和6年6月30日～令和6年12月31日)	かわぐちアニマルサポート 白滝 尚子	3回目となる今年度は、犬猫の保護活動を行ううえで集客を見込めるショッピングモールなどの会場を借りようとしても、開催実績が求められ活動に苦慮している団体もあることから、実績のあるかわぐちアニマルサポートが企業と各保護団体の間を取り持つ形で実施する。 本事業を通じ、動物福祉・愛護について、普段関心のない方にも啓発を行うとともに、高齢者のペット問題の解決や、運営がひっ迫している保護団体の支援をする。	犬猫の保護活動について主に以下の4つを行う。 (1)保護活動についての啓発を行う。 (2)保護活動を行っている団体・個人を支援する。 (3)行政・地域住民・ボランティアの相互間の橋渡しを行う。 (4)飼い主のいない猫の数を減らす。